

もったいない大賞 最高位

バローHD、中部フーズなど4者

AIと気象データで需要予測



賞状を受け取ったバローホールディングスの
篠花明常務(右から2人目)＝東京都内

バローホールディングス
(HD)と、子会社で総菜
製造販売の中部フーズ(多
治見市)が、食品等流通合
理化促進機構の第12回食品

産業もったいない大賞で、
最高位の農林水産大臣賞を
受賞した。
日本気象協会とソフトバ
ンクの4者連名で受賞し

た。4者は昨年、共同で生
成AI(人工知能)と気象
データを活用した需要予測
と自動発注の効果スパー
ーマーケットのバローで検
証した。売り上げと利益の
増加に加え、食品廃棄を減
らす効果があった。バロー
全体で最大約800万円分
の廃棄が発生していた恵方
巻きの販売では廃棄ゼロを
達成した。
東京都内で開かれた表彰
式にバローHDの篠花明常
務が出席した。